



メール
手紙でもおぼ
家族の未来を
賞

2018

作品集

～あなたへ、そして未来の家族へ～

京都府・京都府教育委員会

委員長 講評

手紙でむすぶ家族ふれあい推進委員長

国際日本文化研究センター教授

井上章一



今年も、数多くのレターを読ませていただきました。そして、自分なりに家族のことを、考えたと思います。自らをふりかえったりもしました。あのと、親爺にはいやなことを言ってしまった。御袋とも、ちがった接し方があったんじゃないか……。反省もさせられました。審査したいが、私に家族再考の機会をあたえてくれていると、思います。私だけではありません。審査員一同、みな同じ気持ちで、審査にはのぞんでいます。

とりあえず、優劣はつけます。多くの審査員が胸を打たれたレターは、点が高くなる。その順番にしたがい、各賞を配分いたします。入選なさった方々には、おめでとございますと言うしかありません。しかし、私たちは、それ以上に、家族へ想いのほせられたことを、ありがたく感じています。今年は、夫を想う妻のあたたかさに、多く票が入りました。審査員に男が多いせいかもしれません。そこは、あらためて考えたいと、思われました。

賞名	手紙を出した人	返事を出した人
家族ふれあい大賞 京都府知事賞	小田中 準一 (夫)	小田中 三津子 (妻)
	下川路 大和 (孫)	下川路 實弘 (祖父 (母))
家族ふれあい大賞 京都府教育委員会教育長賞	池田 奏音 (子)	池田 博子 (母)
	山口 猛流 (子)	山口 ほずみ (母)
家族むすびあい賞 京都新聞賞	玉野 桃子 (子)	玉野 容子 (母)
家族むすびあい賞 朝日新聞社賞	山下 さやか (子)	山下 範子 (母)
家族むすびあい賞 毎日新聞京都支局賞	経田 明美 (妻)	経田 寛 (夫)
家族むすびあい賞 読売新聞社賞	藤田 敦暉 (弟)	藤田 穂乃果 (姉)
家族むすびあい賞 産経新聞社賞	後藤 順 (夫)	後藤 カヨ子 (妻)
家族むすびあい賞 日本経済新聞社京都支社賞	山内 徹 (父)	山内 ひなた (子)
家族むすびあい賞 NHK京都放送局賞	松永 千明 (子)	松永 和子 (母)
家族むすびあい賞 K B S 京都賞	出畑 美栄子 (姉)	日下部 純子 (妹)
家族むすびあい賞 エフエム京都賞	星野 有加里 (子)	星野 鋭一郎 (父)
家族むすびあい賞 京都府内郵便局賞	佐々木 さおり (子)	芳賀 りえ子 (母)
家族むすびあい賞 とま郎くん賞 (京都府旅館)	沖野 颯志 (子)	沖野 暁子 (母)
家族むすびあい賞 ホテル生活衛生同業組合賞		

賞名

ぽかぽかあったか家族賞

ピカピカ家族賞

兄弟っていいな賞

入選

手紙を出した人

返事を出した人

加藤 鈴音	(子)	加藤 早苗	(母)
上辻 容子	(母)	上辻 直章	(子)
中務 由汝	(子)	中務 麻里	(母)
富士 碧月	(姉)	富士 明莉	(妹)
岩谷 隆司	(父)	岩谷 辰海	(子)
浦谷 三恵子	(母)	浦谷 遥斗	(子)
日下部 治	(夫)	日下部 純子	(妻)
小林 心	(孫)	中川 曙美	(祖母)
小村 渚	(子)	小村 静香	(母)
柴田 大成	(子)	柴田 明香	(母)
中嶋 稟花	(子)	中嶋 佑介	(父)
羽渕 颯真	(子)	羽渕 しのぶ	(母)
平岡 英子	(曾祖母)	石角 那都	(曾孫)
船越 綾	(母)	船越 華	(子)



磨いてくれて、ありがとうございます。相棒の古靴がピカピカだね。

千葉県

小田中 準一さん

(夫 67歳)

小田中 三津子さん

(妻 65歳)

誰かが魔法をかけたんでしょ。長い間、お仕事ご苦労様でした。

〔ヒビソード〕

定年の最後の出勤日の朝。慌てて家を出たので直接言えなかったが、職場の昼休みのメールでのやりとり。内助の功に感謝の思いが湧いてきた。



向日市

下川路 大和さん (孫9歳)

下川路 實弘さん (祖父(母)74歳)

自転車に乗れるようにしてくれて ありがとうございます
おじいちゃんは ぼくのヒーローと思っています
今までありがとうございます

泣きじゃくりながら おじいちゃんの体を拭きましたね
もう 涙は流さない
そんなあなたは みんなのヒーローです

〔エピソード〕

祖父はALSを患い亡くなりました
お葬式で孫が読んだ返事の来ない手紙の一部です
孫の母が代わりに返事を書きました



福知山市

池田 奏音さん (子10歳)

池田 博子さん (母42歳)

ぼくのしょう来のゆめは、サッカー選手、美じゅつ家、カウボーイ、ぼうけん家、天文学者、
それいがいにも10こあるよ。

たくさんさんの夢でいっぱいだね。

奏音には今から頑張ればどんな夢でもかなえられる「時間」があるよ。
これからの「時間」を大切にすごそうね。

【インタビュー】

母が仕事が忙しくなかなかないいろいろな話ができないので交換日記をはじめました。その中で将来の夢について書いてくれた時のやりとりです。



お母さん、いつもおつかれ様
いつも炊いてくれるご飯が最高に美味しいねん。
これからもよろしく

向日市

山口 猛流さん (子12歳)

山口 はずみさん (母46歳)

おいしいお米はお父さん。
絶妙な水加減はお母さん。
あとは、炊飯器のおかげやね。

【コメント】

ぼくの家では、お父さんがお米を作っています。
本当においしいので手紙を書きました。

家族むすびあい賞 京都新聞賞



木津川市

玉野 桃子さん (子11歳)

玉野 容子さん (母)

問題を解くたび、分からない問題が出てきて、自分の頭がよくないって思っちゃうよ。

問題をたくさん解いたから、わからない問題に出会えたんだよ。自分の何がわからないかが、わかるって素晴らしいよ。

【コメント】

娘が中学受験を目指して勉強中に問題に行き詰まり、悩んでいたときに母に打ち明けたやり取り。

家族むすびあい賞 朝日新聞社賞



福井県

山下 さやかさん (子37歳)

山下 範子さん (母69歳)

母さんごめんなさい。いろいろありまして、また実家にお世話になります。何でも手伝いますから。

さやかごめん。いろいろありまして、家庭菜園は現在キュウリだらけです。一緒に食べるの手伝ってください。

【コメント】

仕事がなくなり助けを求めたところ、母らしい返事が。おかげで無事に就職先を探すことができました。

家族むすびあい賞 毎日新聞京都支局賞



長野県

経田 明美さん (妻 47歳)
経田 寛さん (夫 51歳)

昨日はごめんなさい。
今日は雨が降るようです。
畑の作物が喜ぶね。
忘れずに傘を持ってお出かけください。

雨は汚れを洗い流してくれる、
雨降って地固まる。
悪いことばかりじゃない、
俺たちもたまに雨が必要だね。

【エピソード】

単身赴任中の主人へ、毎朝「いってらっしゃい」を届けるのが私の日課。
喧嘩して仲直りした翌朝、少し気まずい気持ちでメールしたら、主人の温かさが伝わってくる嬉しい返事が届きました。

家族むすびあい賞 読売新聞社賞



向日市

藤田 敦暉さん (弟 10歳)
藤田 穂乃果さん (姉 13歳)

姉ちゃんへ
家の中では、とてもこわいの
外でやさしくしてくれるのは
どうしてですか？

あつきへ
その理由は、あつきも、もうすぐしたら
わかると思うわ。
でも、家でも優しいお姉ちゃん
いられるよう心がけるし、
これからもよろしくね。

【エピソード】

家でも、姉に怒られてばかりの弟が、外では優しくしてもらえることを不思議に思っていたものだと思い、ちよつと笑ってしまいました。家の中、外と関係なく仲良くしていてくれることを願います。



岐阜県

後藤 順さん

(夫 65歳)

後藤 カヨ子さん (妻 65歳)

あした、僕たちの結婚記念日だけど、何か欲しいものはありますか。

何も欲しいものはありません。ただ、二三日の洗濯物が溜まっています。一緒にあした晴れるように祈って下さい。

【ヒロソード】

結婚記念日だから、妻に何か贈ろうと思ったが、何もいらないうという。穏やかに暮らして三十九年が過ぎた。欲もなく、ただ一緒に生きてこられた。その幸せをじわじわと感じた。



福知山市

山内 徹さん

(父 48歳)

山内 ひなたさん (子 15歳)

他人に助けてもらうとその見返りが必要です。でも家族は見返りを必要としません。見返りがないから甘えます。自分でいられるのが家族です。自分の家だから自分になれます。家族の中では我慢しなくていいんです。

家族は何にもかえられない存在です。私にとって太陽のような存在です。だから家族といると温かく、笑顔になれます。家族と一緒にいると笑顔になれる自分をみて嬉しくなります。困ったときに助けを求めます。助け合うのが家族です。

【ヒロソード】

家族に迷惑をかけるのが申し訳なくて、嫌で、何も相談できなくなっていたとき、父が家族のグループLINEで送ってきたメッセージです。

家族むすびあい賞 NHK京都放送局賞



長崎県

松永 千明さん

(子 24 歳)

松永 和子さん

(母 50 歳)

お兄ちゃんの障害のことだからかわれるのが
すごくいやだったけど、もう大丈夫かも。
私、少し強くなったから。

お母さんだって、今でもたまに弱虫に
なるときがあります。
無理しないで、みんなでがんばっていきましょう！

【コメント】

障害のある兄をいやがる時期もあった娘でしたが、
それも当然の事。
少しずつ家族で成長していきました。

家族むすびあい賞 KBS京都賞



南丹市

出畑 美栄子さん

(姉 90 歳)

日下部 純子さん

(妹 78 歳)

あんた「お母ちゃんそっくりの顔に
なってきたなあ」
今日見舞いに来てくれて思ったわ
こんどくるときさつまいも煮たん
もってきてな。

「名もなく貧しく美しく」生きたお母ちゃん
やったなあ。戦争中に私らをどうして
育ててくれたんやろう
姉ちゃん 90 歳になってつくづく思うやろう

【コメント】

家族むすびあい賞 エフエム京都賞



静岡県

星野 有加里さん

(子 40 歳)

星野 鋭一郎さん

(父 70 歳)

温かい静岡で、パパにぬくぬく温室ミカンに育てられてしまった私は、今遠い街で一人、世間の冷たい風に煽られ、冷凍ミカンになりそうだよ(T_T)

解凍してやるから、たまには帰って来い。もうすぐゆかりの好きなミカンも収穫できる。遠くで苦勞した分、今年のは甘く感じるぞ。

【ヒュンード】

今春、静岡から宮崎へ転勤しました。一人娘の私をとても可愛がって育ててくれた父のお蔭で、今慣れない街で一人苦勞しています。私の大好き物は父が栽培している愛情いっぱい静岡蜜柑。久しぶりに食べるに帰るうかな。

家族むすびあい賞 京都府内郵便局賞



神奈川県

佐々木 さおりさん

(子 36 歳)

芳賀りえ子さん

(母)

大学まで出してもらったのに就職もせずにごめんね。そして結婚しても育兒頼ってばかりでごめんね。

なに言ってるの。今立派に子育てしてるじゃない。もっと自分に自信を持ちなさい。さおりはお母さんの自慢の子です。

【ヒュンード】

母に反発ばかりしていた私は母親という母と同じ立場になって、改めて母のふところの広さを知りました

家族むすびあい賞 とま郎くん賞
(京都府旅館ホテル生活衛生同業組合賞)



宇治市

沖野 颯志さん

(子7歳)

沖野 暁子さん

(母34歳)

ママ、きょうからおしごとだね
おしごと がんばれ

いっしょにあそぶじかん またすくなくなるの
のにいいのかな？
そうちゃんがいるから ままがんばれるよ
ありがとう。

【コメント】

「一緒に遊べないからママがお仕事に行くのがいやだ」と言っていた子。
私の体調不良が続き数ヶ月ぶりの職場復帰
初日にまさかのメール。

ぽかぽかあったか家族賞



長岡京市

加藤 鈴音さん

(子9歳)

加藤 早苗さん

(母47歳)

走っているとき、風の音とお母さんの
応えんが聞こえ、とても元気ができました。
本当に、ありがとうございました。

まるで鬼瓦みたいに必死の表情で
走る姿にとても感動しました。
すばらしい運動会をみせてくれて
ありがとう。

【コメント】

応援してくれた、感謝の気持ちを、手紙で伝える

ぽかぽかあったか家族賞



宇治田原町

上辻 容子さん (母 57 歳)
上辻 直章さん (子 27 歳)

一筆箋に無理しないで、体大事にね。と書く手に涙がこぼれます。いつまでも子離れできない母さんでごめんね

宅配便の箱を開けるといつも入っているおかんの手紙。読んでいると感極まりおれこそ涙が出るわ。手紙全部残してるで。

【ヒロソード】

手紙を書いたたびにほろりと涙を流す母ですが、読む息子の目にも一粒の涙があったことを知り、親子の絆を感じます。

ピカピカ家族賞



亀岡市

中務 由汝さん (子 9 歳)
中務 麻里さん (母)

妹ができてうれしかった。ゆかちゃんが大きくなったら、おそろいのネックレスをするのが楽しみです

妹が生まれてほんとうによかったね。母さんも2人が大きくなって、おそろいのネックレスしているの見るのが、今から楽しみだよ。ネックレスはゆびわをとおしているのもっと大きくなったらおそろいのゆびわとして使ってね。

【ヒロソード】

5人兄弟の長女。妹がほしいと願いながら3人の弟のお世話を頑張ってきました。そして今年4月、念願の妹ができて、その喜びと、これからの楽しみをお母さんに伝えたいようです。

兄妹っていいな賞



向日市 富士 碧月さん (姉8歳)

富士 明莉さん (妹7歳)

明莉へ
明莉は、何でいつも、ごはんをちゃんと
食べないの？
食べないと元気にならないよ！
ちゃんと食べてね！

みっちゃんへ
こんどもわたしがたべられないものを
ママにないしょでたべてね。
よろしくね

【エピソード】

野菜や魚が苦手な妹に出したメッセージです。お姉ちゃんは好き嫌いのない子なので、妹の事が不思議な様です。

入選



三重県 岩谷 隆司さん (父76歳)

岩谷 辰海さん (子31歳)

父の日の贈物。孫のアルバムとお菓子
何よりです。
ありがとうございます。梅雨どきです
身体を大切に過ごして下さい。

子どもが育つにつれ
大切に育ててもらったことが身に沁み
分かります。
父さんのように頑張り家族を支えて
いきます。

【エピソード】

定年時、娘は大学1年、息子は高校2年
大学を卒業させるため65歳まで働いた。息子はその姿を見ていたのだ。



京田辺市

浦谷 三恵子さん (母41歳)
浦谷 遥斗さん (子7歳)

はっちゃん、いつもお仕事でつかれた
ママのお手伝いありがとう。
毎日かたたたきしてくれるから元気復活だよ

ママ、いつもおいしいごはんありがとうございます。
ママのここにこだいすきだから、
まい日100かいかたたたきするよ

【エピソード】

仕事と家事の両立は大変ですが、すすんでお手伝いしてくれ、
私の背中へまわり、肩たたきをしてくれ、いやされます



南丹市

日下部 治さん (夫83歳)
日下部 純子さん (妻78歳)

今どこですか。
雨がピリピリ降り出したから。
傘もって迎えに行こうか。
こけんときや。おばあさん

郵便局の前にいる。
お金は落とさないように帰る。
心配せんでもしっかりしているよ。
運動靴やからスイスイや。
年より扱いやなあ。おじいさん。

【エピソード】



新潟県

小林 心さん (子10歳)

中川 曙美さん (祖母78歳)

「お婆ちゃんへ」

私とお婆ちゃんは「一心同体」だよ
だからいつまでも元気でいてね。

「心ちゃんへ」

そりゃあ、大変だあ。

「一心同体」ならお婆ちゃんは
長生きしなくちゃあ…

最近四文字熟語に夢中になっている十歳の孫娘とのメールのやりとりです



向日市

小村 渚さん (子12歳)

小村 静香さん (母43歳)

大人に近づくにつれて、
こんな自分で良いのか不安になってくる。
将来、どんな自分になってほしい？

どんな自分になりたい？

1年後、5年後、10年後の自分を想像してみ
てほしい。少し高めの理想でも、なりたい自分、
つかみたい夢を追いつづける事が、
自分の人生をかがやかせる。

何事も努力すれば結果はついてくるよ！

「エピソード」

野球の進路に迷っている娘からの手紙です。

入選



長岡京市

柴田 大成さん

(子12歳)

柴田 明香さん

(母42歳)

学校で助産師さんの話を聞いて、僕たちが、産まれてくる確率は、1051兆2000億と言うことを知り、この命をもっと大切にしないとといけないと思いました。そして、産んでくれてありがとうございます。

こちらこそ、元気に産まれてきてくれてありがとうございます。お腹の中にいる時は、母ちゃんが赤肉を食べるとよく動いていた大成。これから先、逃げ出したくなるのですが、何度もあると思うけど、命を大切に乗り切りましょう!!

〔エピソード〕

助産師さんの話を聞いて命の誕生についてあらためて考え、おうちの人に感謝の気持ちを伝えようと思ったから。

入選



南丹市

中嶋 稟花さん

(子8歳)

中嶋 佑介さん

(父34歳)

パパ、ねる前にたのしいゆめの話をしてくれてありがとうございます。こわいゆめを見なくなってあん心してねれるよ。

あん心してねれるようになってよかったね! どんなゆめだったのか、まい日パパかママにこっそりおしえてね

〔エピソード〕

一度、こわい夢を見て寝るのがこわくなったので、毎日楽しくておもしろい夢を耳元でささやいています。

入選



福知山市

羽淵 颯真さん (子8歳)
羽淵 しのぶさん (母38歳)

おかあちゃん、「オンブバツタぼくと
かあちゃんと同じだね」というはいくを
作ったら、ほめてもらったよ。
しようにも入ったんやって。

おかあちゃんと颯真にぴったりの俳句やな。
いい俳句ができたな。
すごいなあ！おめでどう！！

畑で野菜を収穫していた時、バツタがいっぱいいました。中に、オンブバツタもあり、私(母)と自分とよく似ているなと話したことを俳句にしたようです。下の子でいつも私にべったりなので本当に私達親子みたいです

入選



綾部市

平岡 英子さん (曾祖母89歳)
石角 那都さん (曾孫8歳)

大すきな那都君、8歳の誕生日おめでとう。
いつもハグしてくれてありがとう。
ひいおばあちゃん89才

大すきなひいばあちゃん、
ぼくが生まれてから8年かん
元気でいてくれてありがとう。
まい日あついからむりしないでね。

毎週末に会いに行き、ハグしているようです。
ひ孫から元気をもらっているんやーとよく話してくれます。



京都市

船越 綾さん (母)

船越 華さん (子6歳)

1ねんせいはいは たのしいですか。
おともだちと えがおですごせていたら
いいな とまいにち
おかあさんは いのつています。

まいにち たのしいよ。
ままも1ねんせいやってみない？
まま おもしろいから
みんな わらってくれるよ。

【エピソード】

新1年生の長女に、あまり心配しすぎるのもよくないと思い、コミュニケーションの一環としてお手紙を書きました。

「京都発！手紙でむすぶ家族ふれあい大賞」2018

1 事業の趣旨・目的

少子化や核家族化の進行などにより、家族関係が希薄になっている中で、家族のふれあいや絆を深めるきっかけづくりを狙い、家族間で交わされた往復の手紙を募集し、優秀作品を表彰・公表することで京都から家族の大切さを発信する。

2 主催

京都府・京都府教育委員会

3 事業の期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日

4 事業の概要

親子、きょうだい、祖父母と孫、夫婦など同居、別居を問わず家族間で交わされた往復の手紙、eメール等を募集（それぞれおおむね50文字以内）

(1) 募集期間

平成30年7月1日～10月22日

(2) 応募状況

応募総数 718点

(3) 審査

インターネットを通じた一般投票の結果を参考に、井上章一氏（国際日本文化研究センター教授）ほか13名の委員により受賞作品29作品を選定

・京都府知事賞	（家族ふれあい大賞）	2点
・京都府教育委員会教育長賞	（家族ふれあい大賞）	2点
・京都新聞賞	（家族むすびあい賞）	1点
・朝日新聞社賞	（家族むすびあい賞）	1点
・毎日新聞京都支局賞	（家族むすびあい賞）	1点
・読売新聞社賞	（家族むすびあい賞）	1点
・産経新聞社賞	（家族むすびあい賞）	1点
・日本経済新聞社京都支社賞	（家族むすびあい賞）	1点
・NHK京都放送局賞	（家族むすびあい賞）	1点
・KBS京都賞	（家族むすびあい賞）	1点
・エフエム京都賞	（家族むすびあい賞）	1点
・京都府内郵便局賞	（家族むすびあい賞）	1点
・とま郎くん賞	（家族むすびあい賞）	1点
（京都府旅館ホテル生活衛生同業組合賞）		
・ぽかぽかあったか家族賞		2点
・ピカピカ家族賞		1点
・兄妹（きょうだい）っていいな賞		1点
・入選		10点

(4) 表彰

平成31年3月17日（日） 京都府公館レセプションホール

(5) 入賞作品の公表・活用

府ホームページにて入賞作品発表

入賞作品集の作成

5 後援

総務省、厚生労働省、京都市、京都市教育委員会、京都府市町村教育委員会連合会、日本郵便株式会社京都中央郵便局、京都新聞、朝日新聞京都総局、毎日新聞京都支局、読売新聞京都総局、産経新聞社京都総局、日本経済新聞社京都支社、NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都、京都府旅館ホテル生活衛生同業組合



「京都発！^{メール}手紙でむすぶ家族ふれあい大賞」2018作品集

平成30年度

発行／京都府健康福祉部こども総合対策課
〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
電話 075-414-4602
